

## 2.血液培養 2 セット実施率

令和 5 年度の血液培養 2 セット実施率を集計しました。

### 定 義

◇集計値は次の式で算出した値とする。

$$(\text{血液培養オーダーが 1 日に 2 件以上ある日数} / \text{血液培養オーダー日数}) \times 100$$

| 血液培養オーダー日数<br>(分母) | 血液培養オーダーが 1 日に<br>2 件以上ある日数 (分子) | 血液培養 2 セット実施率 |
|--------------------|----------------------------------|---------------|
| 500                | 370                              | 74.00%        |

### 解 説

血液内へ病原菌が侵入すると、病原菌が全身に広がり、菌血症や敗血症という重篤な感染症を引き起こします。病原菌は血流中に常時存在するわけではなく、1 セットの血液培養検査で原因菌を検出できる確率が限られてしまいます。2 セット採取で血液量が増えることでより感度が向上します。また、2 箇所部位から採血することで、血液中の起炎菌が消毒不足等による皮膚常在菌かを判断しています。